

善戦！卓球部ベスト16

卓球部かく戦えり

卓球部は去る8月25日に大田市総合体育館にて開催されました島根県高等学校1年生卓球大会におきまして、2勝をあげベスト16に進出するという成績を収めました。これも皆様のご支援のたまものと考えております。

1回戦

浜田高校Aと対戦いたしました。1・2番手の飯塚敦(植1)と飯塚和(食1)がともに0・2の劣勢からセットカウント3・2の逆転勝利を飾りスコアは2・0とリードいたします。しかし3・4番手は敗戦を喫し、最終5番手に勝利はゆだねられます。

2回戦

矢上高校との対戦です。2番手の飯塚和(食1)の1勝はあったものの、3番手まで終わった時点で1・2の劣勢に立たされます。しかし4番手で再出場をした飯塚



卓球部1年生の面々と河原先生

ここで飯塚敦(植1)が再びフルセットの熱戦の末セットカウント3・2で勝ち、最終スコア3・2で初戦突破に成功します。

3回戦

第2シードの出雲西高校Aという格上との対戦です。ここでは2番手で出場した飯塚和(食1)が相手エースをセットカウント3・2で降します。他の試合でも健闘を見せますが、結局は格の違いを見せつけられる形で、最終スコア1・3で敗れることとなりました。

試合は逆転勝利・粘り勝ち・格上との熱戦など様々な経験をさせてもらったと思います。この経験を生かしてさらに上を目指して頑張ってくださいと思います。(卓球部顧問 河原紀之)

出雲農林高校体育祭が8月31日に出雲下1△盛大に開かれました。入場行進から各色とも工夫が凝らされており、会場を沸かせました。事前準備として各色のリーダー達がよさこい祭りのよさこい踊りを見に行き、研修も行いました。

ここから始まる Tradition! 青組優勝



応援合戦の青組衣装で背中に書かれた「全力疾走」・我等優勝が印象に残りました。

心援合戦の青組衣装で背中に書かれた「全力疾走」・我等優勝が印象に残りました。

オシャレは足元から

皆さんはオシャレな人とはどのような人かを思い浮かべますか？ファッション業界ではオシャレは足元からと言われています。つまり、いくらい服を着ても靴がきまっていなるとオシャレではないという意味です。

さて、掃除時間が朝に移動してから、遅刻をせずに掃除を一生懸命している人や放課後にフットエフトや農場当番を頑張っ

ている生徒。部活動で目覚ましい成果を出している生徒が目立つようになりまし。その他にも目立つ生徒がいるようです。オシャレはない生徒です。どんな生徒かと言つと、まず足元からオシャレではないです。キレイちゃんサンダルでの登校。異様に短いスカート。腰バで裾を引きずっている。いずれも足元からオシャレではないのです。いくらかっこをつけても足元でボロが出ています。あなたはオシャレな人ですか？それとも。

ぶどう 葡萄の味

学校長 佐野 明

「ぶどう、いかがですか。」
水曜と土曜にはチャレンジショップが開店します。それ以外の日には校内販売があります。生徒は、職員室や校長室に販売に来ますが、どの生徒も礼儀正しく、接客マナーが身に付いています。先日、校長室に来た生徒は、私の「美味しいか」の問いかけに、自信を持って「美味しいです」と答え、「どうして美味しいと言えるの」と問うと、うれしそうに顔で「試食しましたから」と。
重ねて、「このピオーネの糖度は何度ですか、オリンピアとどっちが甘いんだろ」と聞くと、残念そうに「それは分かりません」でした。「この次には、何度あるか教えてください。糖度計で測れば分かるから」と言っておきました。

すると、すぐにその二人が校長室に戻って来て、「ピオーネが十一度でオリンピアが十二度です」、「食べ比べで見ましたが、ピオーネは口中に残る濃厚な甘さで、オリンピアは口中がさわやかになるすっきりした甘さでした」と教えてくれました。こちらの疑問にすぐに応えたことも立派ですが、葡萄の味の確に表現できることには大いに感動しました。



自己新記録で6位入賞の小川君

- インターハイの結果
全国高等学校総合体育大会(佐賀県)
ウエイトリフティング競技
69kg級
遠藤佳孝(食品3年)
○スナッチ 100kg 9位
○ジャーク 118kg 12位
○トータル 218kg 11位
85kg級
小川宏和(環境3年)
○スナッチ 106kg 6位
○ジャーク 130kg 7位
○トータル 236kg 6位

9・10月の行事予定

日	曜	項	目
25	火	中間考査時間割発表	
26	水	3年生進学者校内選考会、CS	
27	木		
28	金		
29	土	出校日、CS	
30	日		
1	月		
2	火	中間考査	
3	水	代休(9/29)	
4	木	中間考査	
5	金	中間考査	
6	土		
7	日		
8	月	体育の日	
9	火	全校朝礼	
10	水	CS	
11	木		
12	金	第3回PTA評議員会・第2回学校評議委員会・SC来校	
13	土	CS	
14	日		
15	月		
16	火		
17	水	2年生研修旅行(19日まで)	
18	木		
19	金	第2回英検1次	
20	土		
21	日		
22	月		
23	火	第2回中高連絡会	
24	水	農ク全国大会(広島)~25日、CS	
25	木		

誰でもできる「いじり」

動物1年保護者 渡部 晴美
「ツキを呼ぶ魔法の言葉」を紹介された五日市剛さんが言われた事です。

「ありがと」は不幸の連鎖を断ち切り、幸運を重ねる言葉。感謝しますはこれから起きて欲しい希望を叶える力を持つ言葉。嫌な事があつたら、すぐ「ありがと」、希望を叶えたい時は、自分が出来る努力をしながら、本当に叶ったつもりで喜んでる自分を想像し「感謝します」と言いましょ。自分や相手をおとしめる「グソツタレ」など口から言ってしまったら、右手を上げて「キャンセル キャンセル」と言いましょ。最近、甲子園でベイチサト病(難病)を持ちながらマウンドで活躍したピッチャーや、早大のムカチ王子も唱えているそうです。

浜田市の講演会の時、そう伺いました。これなら、人も傷つけず、いつでもできるかも。今までの自分も、これからの自分も、好きになれそうです。誰に感謝するか?それは自分と自分の中の神。

未来の出農生(一日体験入学)

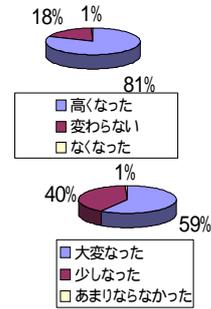
八月三日、本校に興味のある中学生を対象に一日体験入学が開催されました。猛暑にもかかわらず三百三十五人の中学生が参加し、興味あるコースの体験をしました。はじめは緊張している面持ちでしたが、本校生徒の優しい指導によって最後には笑顔がこぼれていました。アンケート結果からもコースの関心が深まり、進路決定のよいきっかけとなったようです。



野菜の糖度を真剣に見入る中学生

未来の出農生に聞いたアンケートの一部を紹介します。

一日体験入学のアンケート結果「コースについての関心はどのようになりましたか?」
進路決定の参考になったか?



クリーンアップ大作戦

学校緑化事業報告
八月十九日、保護者教員生徒の総勢百三十一名参加し、毎年恒例の学校緑化事業を開催いたしました。主にグラウンドとアオダモの森の除草作業をおこない二学期に向けての美しい環境で学べる準備が整いました。皆さんの協力によりとてもきれいになりました。参加された保護者、生徒の皆さんご苦労様でした。



猛暑の中のグラウンド整備

地域で子どもを守るPTA地域巡視研修会



真剣に講話を聞くウエイト部員達

毎年恒例の地域巡視研修会が七月八日に開催されました。今年度は、島根大学医学部臨床栄養部副部長の川口美喜子さんを講師にお呼びし「食べることはすばらしい」と題して現代の子どもたちに不足している朝ごはんの重要性やバランスよく栄養を摂取する重要性について講義していただきました。次に現在の島根県の青少年犯罪の現状を出雲警察署少年補導員の今津智子さんに説明していただきました。講話終了後、出雲市駅を中心とした青少年犯罪が多発している地域を巡視しました。今回の研修を終えて改めて、保護者と学校と地域で子どもたちを守り、育ていく大切さを考えさせられました。

農業クラブ活動報告

全国大会への出場者決まる

平坂測量競技県大会
優秀賞

環境科学科二年 大國 巧北村陽

平坂東一也

プロジェクト発表中国フロック大会

優秀賞(食料の部)

動物科学科三年 今川順平 勝部勇

亮 土肥史織 松原史佳

意見発表中国フロック大会

優秀賞(環境の部)

植物科学科一年 和田紗季

農業鑑定競技県大会

最優秀賞

園芸部門 植物科学科三年 足立絢一

畜産部門 動物科学科三年 金築真紀

食品科学部門 食品科学科三年 大田由貴

農業土木部門 環境科学科三年 片石文憲

優秀賞

農業部門 植物科学科一年 奥井大智

造園部門 環境科学科三年 岸 虹太郎

以上の六名は十月二十四日に広島県で開かれる農業クラブ全国大会に出場

フワワイアレンジメント競技県大会

最優秀賞

植物科学科三年 泉川沙姫

十一月二十三日に沖縄県である

全国産業教育フワ沖縄大会に出場

編集後記

一学期最初の行事の体育祭が終わりました。三年生は夏休みから準備を開始し、本番に見事なパフォーマンスを見せてくれました。毎年、体育祭が終わった後に三年生が下級生に感謝と次年度への引継ぎをおこないます。人間関係が希薄であると言われるかもしれませんが、本校には当てはまらないのではないかと思わせてくれる一場面です。(真)